

議決権行使レポート

証券コード 4975

会社名 株式会社 JCU

	賛成	反対	棄権
第1号議案 取締役10人選任			
木村 昌志 氏	○		
大森 晃久 氏	○		
新 隆徳 氏	○		
池側 浩文 氏	○		
井上 洋二 氏	○		
荒明 文彦 氏	○		
森永 公紀 氏	○		
山本 眞弓 氏	○		
清田 宗明 氏	○		
板垣 昌幸 氏	○		

上記の推奨をした理由

木村昌志 氏

代表取締役として全ての経験、スキルについての知見を有し、不安定な世界情勢の中でも安定して利益を上げているから。

大森晃久 氏

総合研究室の所長をとして研究部門の要職についている。Chat GPT に代表される生成系 AI が普及してきている中、総合研究室の所長が交代すると、技術開発に遅れが生じられると思われるため。

新隆徳 氏

営業本部長として、アジア地域での業績に影響を与えた。半導体不足などで自動車の生産台数が減少する中、中国地域で売上高を前年比で増加させたから。

池側浩文 氏

代表取締役の次に多くの経験・スキルの項目を有しているので会社経営に必要であるから。法務を管理する3人のうちの1人であり、決断をしやすくするために奇数人いると都合がいいから。

井上洋二 氏

グローバル化する中での海外戦略に精通しており、コロナの収束や新しい技術の生成系AIが生まれ、刻一刻と変化する状況に対応することに優れている人材であるから。

荒明文彦 氏

代表取締役の次に多くの項目のスキル、経験を有しているので、会社を運営していく上で必要な視点を多く持っていると思われるから。

森永公紀 氏

社外取締役の1人で、会社を成長させるために人材を重視している。そういう人間がいると会社の将来的な成長につながるので会社に必要であると思われるから。

山本眞弓 氏

社外取締役の1人で、社外取締役では唯一の法務・リスクに対しての経験とスキルをと持ったため会社を客観的な視点で見るときに大きく役立つと思われるから。

清田宗明 氏

他の企業の社外監査役を受け持っていて、13年という長い期間、メーカーの監査役をやっていたため、経営に関するリスク管理能力が高いと思われる。事業を海外に展開していく上で、そういう人材は貴重であるため。

板垣昌幸 氏

大学教授を兼任しており、技術面に関しての造形が深く専門性が高い。そういう人が会社の首脳部にいると現場との乖離が起りづらくなることや他の人とは違った目線を持っていると思われるので、議論に一層深みが出るのが期待できるから。

参考

https://www.jcu-i.com/wp/wp-content/uploads/2023/06/63_soukai.pdf